CC-2112-01

CONNOISSEUR

コニサー施工・取扱説明書

J-style（固定）枠　上吊片引戸

● この説明書には下記のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事項

禁止行為　分解禁止　必ず行う

● 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
● この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
● 『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めに販売店もしくは弊社にご連絡ください。

⚠

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインの室内用ドアです。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

CRAFTWORK CORPORATION

1 施工上の注意

コニサーを長期間、安全にご利用いただけるように、またトラブルの無い確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ コニサーは一般住宅の室内用ドアです。他の用途へのご使用はおやめください。

⚠ 扉・枠・金具に工具をぶつけたり、運搬時に引きずらないようご注意ください。傷を付ける恐れがあります。

⚠ 照明、ストーブ等に近づけすぎないでください。
熱による天然木突板の変色、膨れ等の原因になります。

⚠ 枠の水平・垂直を確認してから取付けてください。
扉が閉まらない原因となります。

⚠ 工事が終了するまでの間、扉を壁に立て掛けたり、床に寝かせて保管しないでください。

2 安全上の注意

ご使用の前によく読んでください。

⚠ 注意　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
⃠	●『引き戸』と枠のすき間に手や指を入れない。	指の挟み込みなどケガのおそれがある。
⃠	●小さな子どものいる家庭では、ぶつかったり、ぶら下がったりしないようにする。	ケガや器物損傷の原因になる。
⃠	●ガラス入りの『引き戸』は、ガラスに物をぶつけるなど、強い衝撃を与えない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⃠	●『引き戸』を急激に開閉するなど強い衝撃を与えない。	ケガや『引き戸』など器物損傷の原因になる。
⃠	●部品に潤滑油やグリスを注さない。	部品の割れや変形、変色を生じるおそれがある。
⃠	●ネジが緩んだ状態で使用しない。	金具などに負担がかかり、『引き戸』が開かなくなるおそれがある。定期的にネジの締め直しを行う。
⃠	●ストーブなどの熱源を近づけたり、直接クーラーの風をあてたりしない。	『引き戸』が変形するおそれがある。
⃠	●分解・改造をしない。	器物損傷の原因になる。
⃠	●『引き戸』に開閉方向以外の力を加えて、操作しない。	『引き戸』がガイドやレールから外れるおそれがある。
⃠	●『引き戸』にもたれない。	『引き戸』の破損や脱落のおそれがある。
⃠	●レール上や、開いた『引き戸』の邪魔になる場所に物を置かない。	『引き戸』や器物の損傷のおそれがある。
⃠	●『引手』以外の箇所を持って操作しない。	指詰めなどケガのおそれがある。

3 お手入れの方法

⚠ 注意　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
⃠	●シンナー、ベンジン、アルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しない。	変色やクラックなどの劣化の原因になる。

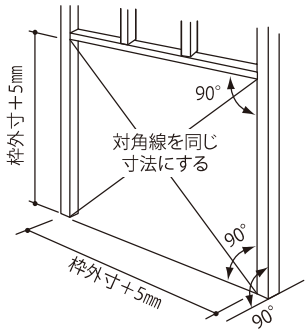
4 準備

●梱包を開けて部品を確認してください。

●扉は上吊り式です。まぐさは必ず強度のある梁から、吊束又は吊りボルトで補強してください。
梁が弱いと上枠が垂れ下がり、扉がスムーズに開閉できません。

●開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。

	3尺間口以下	4.5尺間口以上
梁の断面寸法	105×105㎜以上	105×180㎜以上

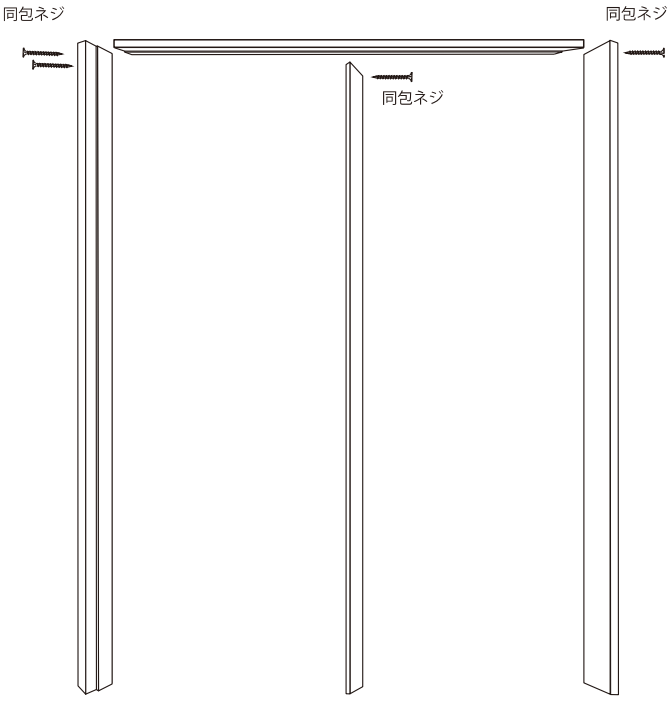


●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。
垂直、水平が出ていない場合、下記の原因となります。

図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。

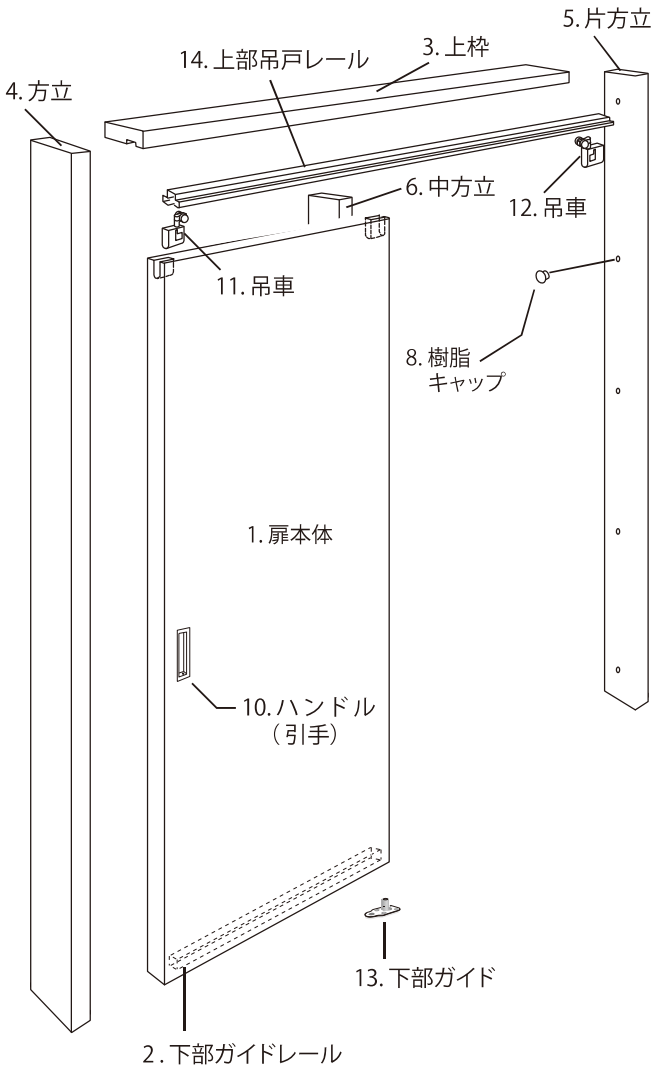
5 施工の前に

枠を組み立ててください。
※同梱のビスをご使用ください。



6 全体図

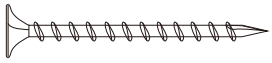
【固定枠】



【扉】

番号	名称	数量
1	扉本体	1
2	下部ガイドレール（取付済）	1

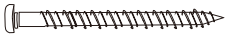
【枠】

番号	名称	数量
3	上枠	1
4	方立	1
5	片方立	1
6	中方立	1
7	枠組立ネジ（∅3.8×60） 	4
8	施工用ビスセット 樹脂キャップ	10
9	木枠調整ネジ（∅4.5×50）～木枠施工用～	15

【取付金物】

番号	名称	数量
10	ハンドル（引手）	2
11	戸先側吊車（FD-50WRH-DSC） トリガー	1+2
12	戸尻側吊車（FD-50WRH）	1
13	下部ガイド	1

【レール】

番号	名称	数量
14	吊戸レール 取付けビス（∅3.8×40） 	1 6

【その他】

番号	名称	数量
15	コニサー施工・取付説明書（本紙）	1

※必ずお施主様にお渡しください。

【表示錠】オプション

番号	名称	数量
16	表示錠	1
17	カマ錠受け	1

【梱包数】

①扉セット +②枠セット +③部品箱 +④レール

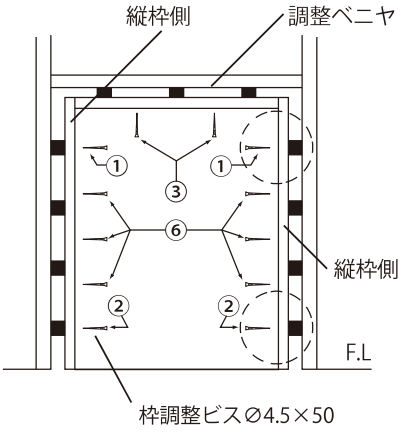
7 施工手順

【開口部への枠の取付】

① 枠を開口部にはめこんで縦枠側の上部をリード穴より枠調整ビスで仮固定してください。

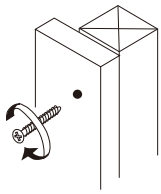
② 下げ振りを使って垂直をだしてから、縦枠の下部をリード穴より枠調整ビスで仮固定してください。

③ 水準器で上枠の水平を見ながら上枠をレール溝より枠調整ビスで仮固定してください。

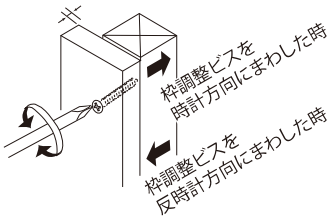


④ 枠の左右調整は次の様に行ってください。

A. まず枠調整ビスで枠を固定します。

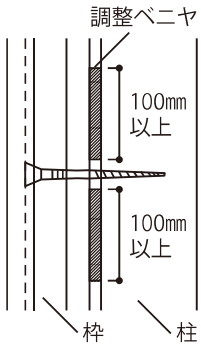


B. 枠調整ビスを回すことで、柱と枠の間の隙間を調整することが出来ます。



●枠調整ビスでの調整には必ず手動ドライバーをご使用ください。
電動ドライバーを使用すると、ビス頭がつぶれ調整ができなくなります。

⑤ 調整後、枠調整ビスの上下に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100mm 以上）を入れてください。



手順①②③④部分の調整ベニヤは左図のようにビスの上下に入れてください。

調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、丁番が破損したり、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

⑥ 枠の前後、左右のたわみがない様に調整後、調整ベニヤを入れて残りの枠調整ビスで本固定してください。

枠の水平・垂直を必ず確認してから取り付けてください。
扉が閉まらない原因となります。

⑦ 枠の施工完了後に方立・片方立枠の固定用リード穴へ、付属の樹脂キャップを取付けてください。

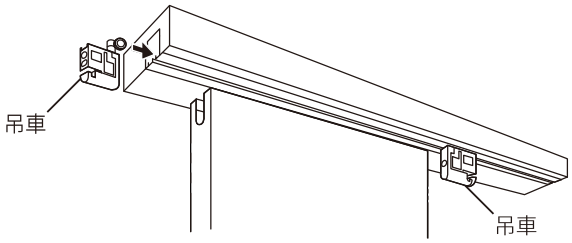
8 レールの取付

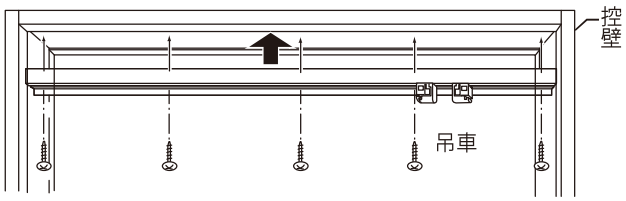
吊車をレールの中に入れてから同梱のビスで上枠に固定してください。

【手順】

① 吊戸レールを上枠の溝に差し入れます。
※取り付けの際に吊車を落とさないよう手で押さえて枠に差し入れてください。
② 吊戸レールを同梱のビスで固定します。（300ミリにつき 1 カ所）
③ エア等で、吊戸レール取付け時に発生した木屑を取り除いてください。

⚠ **木屑が残っていると、異音や動作不良の原因になります。**





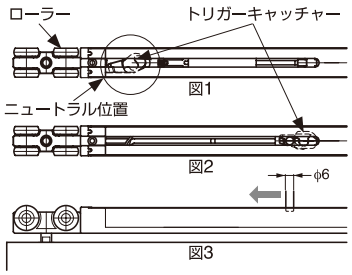
縦枠　　ビス（同梱）∅3.8×40

⚠ レールは、縦枠側にすきまができないように取り付けてください。

9 取り付け前の準備

1. デュアルソフトクローザーを取り付ける前の確認

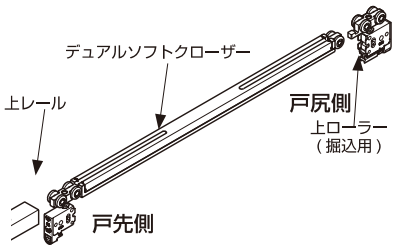
デュアルソフトクローザーを組み込む前に、両側のトリガーキャッチャーがニュートラル位置 (図 1) にあることを必ず確認してください。
トリガーキャッチャーが図 2 の位置にある場合は、図 3 のように∅6 の硬い丸棒でニュートラルの位置（図 1）まで引っ張り戻してください。また、上レールを取り付ける上枠面が水平で凹凸が無いことを確認してください。



2. 部品の組み込み、上レールの取り付け

上レールの戸先側にデュアルソフトクローザーの上ローラーがくるように組み込んでください。次に上ローラー (掘込用) を下図の向きで上レールに組み込んでください。組み込んだ部品が落ちないように上ローラーと上レールをテープで止めてください。

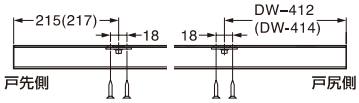
⚠ 戸先側と戸尻側に注意して、上レールを上枠に取り付けてください。
切り粉がレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。



3. トリガーの取り付け

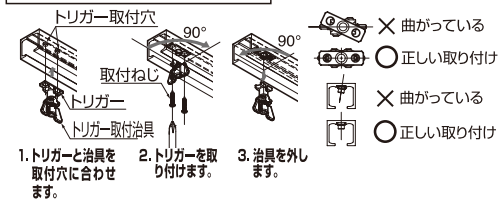
納まり寸法例の図面にしたがい、戸先側 215(217)mm の位置、戸尻側 扉幅 DW-412(DW-414)mm の位置にトリガーを付属ねじで取り付けてください。

⚠ 取付ねじは垂直に取り付けてください。皿頭がトリガーから出っ張ると動作に不具合が出ることがあります。



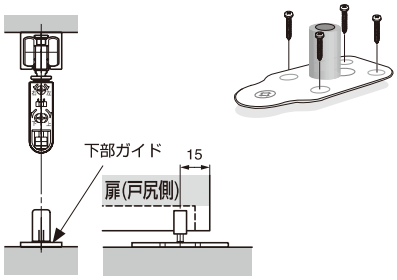
（ ）寸法はオプションの上ローラー用化粧キャップを使う場合の寸法です。

トリガー取付治具の使い方



4. 下部ガイドの取り付け

上レール中心から鉛直に下ろした位置に、下部ガイドの中心を合わせてください。扉を閉じた状態で、下部ガイドの凸部が図の位置となるよう調整し、付属ねじで取り付けてください。

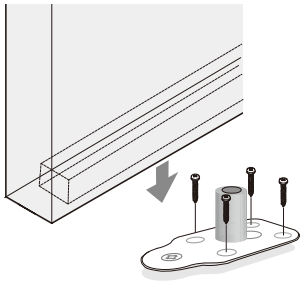


⚠ 吊車で調整しきれない場合は再度枠の水平・垂直を確認し手直ししてください。

10 扉の吊り込み、調整

① 扉の吊り込み (扉下部)

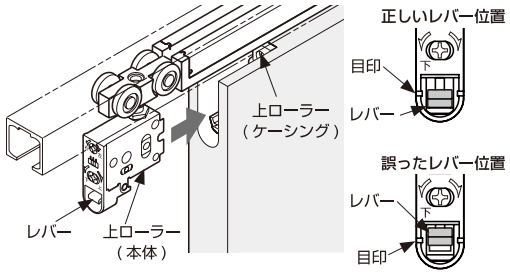
下ガイドの凸部に扉下の溝をはめ込んでください。



② 扉の吊り込み (扉上部)

上ローラー (本体) を扉側のケーシングに差し込み、上ローラー下側を押し込んで、「パチン」というクリック音がするまで差し込んでください。レバーが図のように上ローラー (本体) の目印の位置にあるか確認してください。

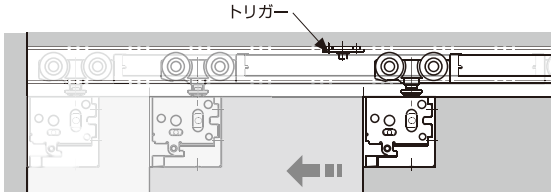
⚠ 上ローラー (本体) がケーシングから外れないか確認してください。
戸先、戸尻の両方を行います。



③ 引戸クローザーの動作確認

扉を戸先側にゆっくり動かし、引戸クローザーが戸先縦枠の約 100mm 手前から作動し最後まで閉じるか確認してください。戸尻側も同様に確認してください。クローザーが正しく機能していない場合は、吊金物へ同梱の取付説明書の「■困った時の対応」をご覧ください。

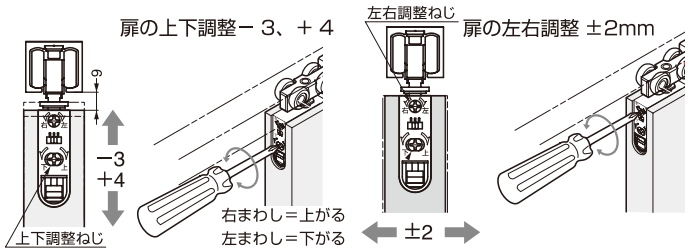
⚠ 乱暴に扉を閉めないでください。ソフトクローズ機構が機能しなかったり、破損の原因となります。



④ 扉の位置調整

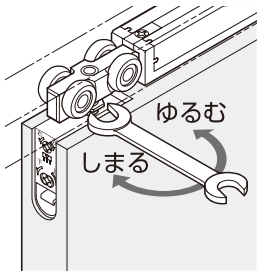
扉が上レールと平行で床面とのすき間が 12mm になるように調整してください。

⚠ 調整ねじは、調整範囲以上に回さないでください。破損の原因となります。



⑤ 跳ね上がり防止ナットの固定

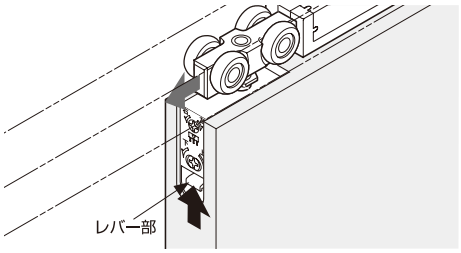
デュアルソフトクローザーと上ローラーの跳ね上がり防止ナットをスパナ 12 で締め付けてください。



【扉を取り外す場合】

上ローラー (本体) のレバー部を上に持ち上げたまま、上ローラー (本体) をケーシングから引き抜いてください。

⚠ 扉が倒れないように注意してください。



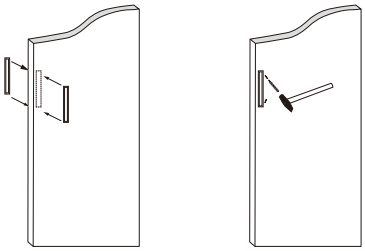
【引手の取付け】

① 引手加工部へ引手を取付けてください。

⚠ 外れ防止の為きつめになっていますので、入りにくい場合はキズのつか無い物をあてがって押し込んでください。

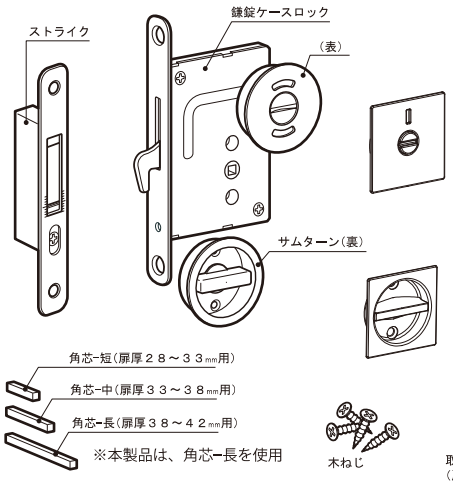
② 取付後に付属の釘を打ち込んでください。

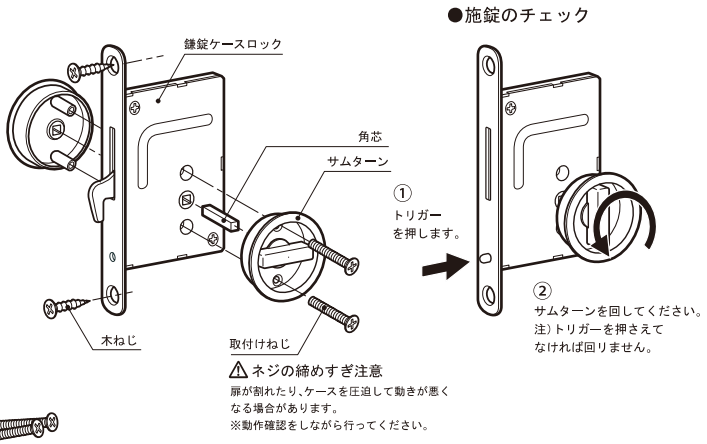
⚠ 釘はポンチ等で打ち込み、引手本体にキズがつかないようにご注意ください。



11 カマ錠受座の調整

鎌錠（カマ錠タイプの場合）取付説明書　LZKMT	
CS1H92（93） KM（KM18）	当製品は、扉厚対応を角芯とネジ長さにて対応しています。 下記説明図を参考に適正な部品を選んで施工してください。　※対応扉厚 28~42mm

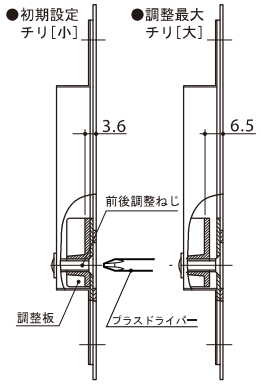


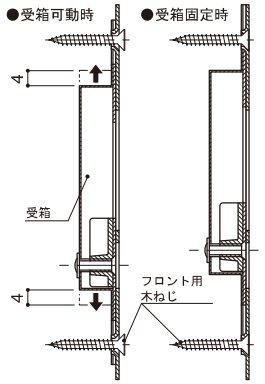


【ストライクの調整方法（丸座・長座共通）】

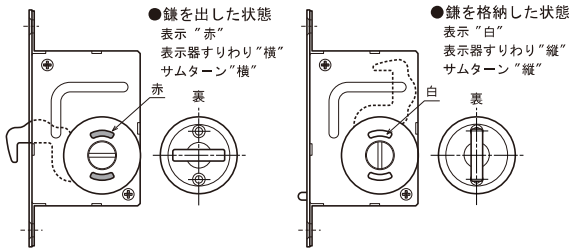
① 前後調整
前後調整ネジをプラスドライバーで回し、隙間を調整します。

② 上下調整
フロント用木ねじを一旦緩め、受箱を上下に動かし調整します。位置が決まったら、フロント用木ねじを締付けて固定します。





【表示器取付位置（丸座・長座共通）】

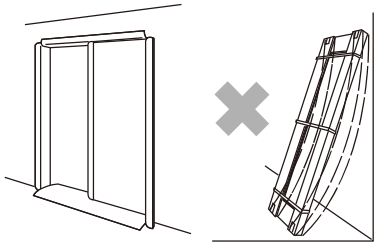


⚠
- ●取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。
- ●商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
- ●屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。

【メンテナンスについて】
- ●定期的に乾燥したやわらかい布で軽く拭いてください。（必要以上に強くこすらないでください。キズがつくことがあります。） また、汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を水で 5〜10%程度に薄めて浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ●ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、強酸および強アルカリ性薬品等は表面を痛めますので絶対に使用しないでください。
  ※上記成分の含まれる除菌シート等もご使用にならないでください。

12 養生

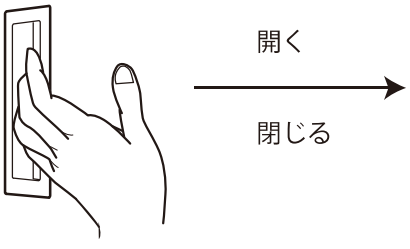
工事が完成するまで扉・枠をダンボールなどで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。
※扉は梱包材に再度入れ、平積み保管してください。

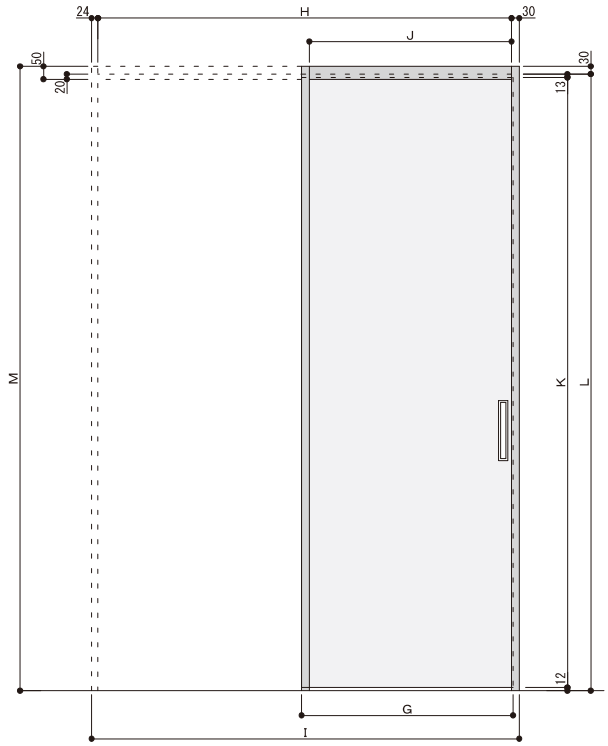
13 使用方法

「引手」に手を掛けて開閉する。

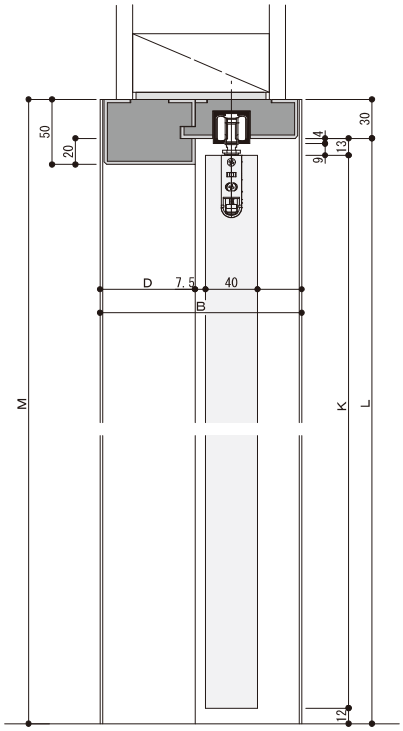


14 寸法図

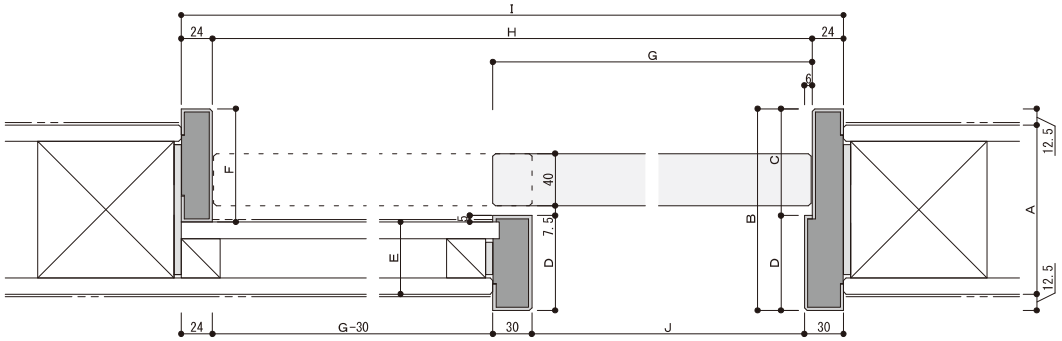
正面図



断面図



横断面図



Ｓｐｅｃ（Ｕｎｉｔ：mm）
Ａ：６０・１１４・１３０・１４５・１６０
Ｂ：１１０・１３９・１５５・１７０・１８５
Ｃ：５９.５・７４・８２・８９.５・９７
Ｄ：５０.５・６５・７３・８０.５・８８
Ｅ：３３・４７.５・５５.５・６３・７０.５
Ｆ：６４.５・７９・８７・９４.５・１０２
Ｇ：８１４・７１４
Ｈ：１５９７・１３９７
Ｉ：１６４５・１４４５
Ｊ：７７８・６７８
Ｋ：２３１０・２０１０
Ｌ：２３３５・２０３５
Ｍ：２３６５・２０６５

15 故障かな？と思ったら

Q：『扉本体』が傾いてきた。
A：この説明書の ⑩ をご覧いただき、扉の調整を行って下さい。
調整をしても状況が改善されない場合、お買い上げの販売店に連絡してください。
Q：『建具』に反りがでてきた。
A：反りについて
木材を原料とする木質材料（合板・MDF・パーティクルボードなど）を加工して作られた内装ドアは、大気中の水分を吸収・放出することで伸縮する特性がある。この大気中の水分の吸収・放出は、内装ドア周辺の温度・湿度などの環境条件の変化に応じて変化に応じて発生するもので自然現象と言える。とくに内装ドアの室内面側と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。
《反りの発生を出来るだけ抑える方法》
ご使用の環境や設置場所によって、反りが発生する場合がある。反りの発生をできるかぎり抑える方法として、以下の事柄に注意してください。
※エアコンや暖房器具などを使用になる場合、ドアに直接熱風熱気が当たらないようにする。
※冷暖房や除湿などで、室内外の環境差を極端に大きくしないでください。
※ドアに直接日光が当たる場合、カーテンやすだれで日光を遮る。発生した反りは室内外の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。
※発生した反りは、室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

16 アフターサービス

【保証について】

下記保証書をご提示ください。
故障した場合記載内容により無料交換いたします。

保証書

品名	コニサー
保証期間	対象：建具 期間：お買上げ日から1年
お買上げ日	年　月　日
お客様	お名前 ご住所 電　話（　）
工事店	店　名 電　話（　）

当社製品はお買上げ日から1年間無料交換いたします。
保証は日本国内において有効です。

保証期間中でも以下の場合は有料交換となります。
●取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
●建物の設計・施工に起因する場合。
●取付、設置時の不注意または過失による故障及び損傷。
●引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
●不当な修理や改造による故障及び損傷。
●火災、天災、地変、その他の不可効力による故障や損傷。
●建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。

（ご連絡先）　株式会社クラフトワーク
コニサー営業部　受付時間：土・日・祝を除く 9:00～17:00
フリーダイアル　TEL：0120-523-887

※お客様でご記入をお願いいたします。
（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

【産廃処分について】

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

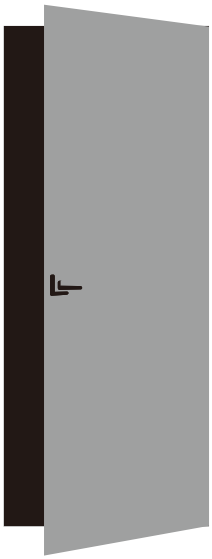
17 基本仕様

製品改良のため、仕様・デザインなど、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

品名：コニサー　インセット片引き戸　上吊式
用途：一般住宅屋内専用ドア
本体サイズ：高さ2065mm・2365mm
幅：1445mm、1645mm
樹種：ブラックウォールナット、アメリカンチェリー、ホワイトオーク、ハードメイプル
セット内容：扉・枠・取付金物

	表面	基材	芯材
建具	天然木突板	MDF	LVL パーティクルボード
枠	天然木突板	MDF	合板
ガラス	合せガラス		

製造：日本



connoisseur-door.jp

0120-523-887

CONNOISSEUR【コニサー】

株式会社クラフトワーク

フリーダイアル 0120-523-887　受付時間：土・日・祝を除く 9:00～17:00

info@connoisseur-door.jp

CRAFTWORK CORPORATION